

もくじ

- ・令和4年度区社協事業計画 1面
- ・シリーズ「こんな活動しています」... 2面
- ・賛助会費のご報告 3面
- ・共同募金の実績のご報告 3面
- ・インフォメーション 4面
- ・令和3年度表彰報告 4面
- ・ありがとう温かい心 4面
- ・福祉用具リサイクル情報 4面

※紙面上では「社会福祉協議会」を「社協」と略して表記している箇所があります。

発行所 川崎市中原区社会福祉協議会
川崎市中原区今井上町1-34
和田ビル1階 福祉パルなかはら
Tel 722-5500 Fax 711-1260
発行人 青木 英光
編者 社協なかはら編集委員会



1 地域福祉活動の推進



●居場所づくり

コロナ禍で人と人とのつながりが希薄になる中、孤立や生活困難の問題が起こっています。その中で、工夫をしながら、地域住民が気軽に集える「居場所」づくりを進めていきます。

●地域活動の支援

地域で活動する方々に向けた研修会を開催したり、誰もが安心して暮らせるための「地域包括ケアシステム」の構築に向けた、行政、関係機関との連携を進めたりしていきます。



2 ボランティア活動の推進



●多様なボランティア活動のご案内

例えば、高齢の方などがお茶を飲みながら集える「カフェ」でお話を聴いたり、子どもたちに勉強を教えたり、子ども食堂のお手伝い、障害を持った方の作業のお手伝いなど、さまざまなボランティア活動をご案内していきます。

●ボランティア講座・研修

初めての方向けの講座や活動している方向けの研修などを行うことで、ボランティア活動を盛り上げていきます。

3 広報啓発活動、組織体制の強化

●ホームページ・広報

皆さんが社会福祉関係の情報を得たい時、わかりやすいご案内ができるよう本会ホームページや広報の充実強化をしていきます。

●相談

さまざまな相談に対応できるよう、組織で取り組んでいきます。



4 災害時の対応に向けての取り組みと連携強化

●災害ボランティアの協力及び登録

今後、災害が起こったときに支援いただけるボランティアを増やす活動を行っていきます。

●連携強化

平時より関係機関との連携を強化し、いざというときに備えます。

区民の皆様と一緒に
取り組んでまいりますので、
よろしくご支援、
ご協力の程お願い
いたします。



中原 パルるん

令和4年度全体の事業計画・予算は次号で掲載します。



中原区ではこんな活動しています!

中原区内ではこんな活動しています! このシリーズ企画では、
中原区内で活動している子ども食堂や食糧支援の活動について、
紹介をしていきます。



むかいがわら こども食堂 じーじーず

場 所 中原区下沼部1768 小宮ビル1階
営業時間 (平日) 朝7時～9時 昼11時～14時 夜16時30分～20時
(土日祝) 昼10時～14時 夜16時30分～20時

活動のきっかけ

長年コックとして働いていた店主の宮田さんは、令和3年10月に定年退職をされ、退職後の生活として様々な選択肢があった中、インターネットでこども食堂を知ったそうです。「なにかやりがいのあることを仕掛けたい」という気持ちから、令和3年11月にこども食堂をオープンさせました。

こども食堂といえ、月1～2回日にちを決めて開催する形態が多くありますが、宮田さんは「ご飯は毎日食べるものだから」とお店を毎日営業させることに決め、オープンしてからこれまでお正月の数日を除き毎日休みなく営業しています。

営業内容について

通学前や出勤前の朝ごはんとして、朝は7時から9時まで営業をしています。朝はメインのない定食で、取材に行った日は卵かけごはんとな豆の定食を提供していました。

昼と夜の営業では定食を提供。メインはその日によって様々です。こども食堂という名前ではありますが、お客さんは小さいお子さんから高齢者の方まで幅広い年代の方が来店されています。塾に行く前に夜ごはんを食べにくるこどもや、テレワーク中の昼ごはんとして食べに来られる方、中にはじーじーずでお友達同士での外食デビューをした小学生もいたそうです。

入口近くのボードには、奈良県の「げんきカレー」を参考にして導入した「みーるちけっと」が貼ってあります。

これは、他のお客さんが事前に購入したチケットを利用することで、様々な事情で食事代を支払うことができないこどもがご飯を食べられるというものです。現在は新規の購入を休止するほど多くの方々がチケットを購入してくださったそうです。

食材について

じーじーずでは、朝ごはん300円、昼・夜ごはんは600円。こどもはいずれも300円という低価格で食事を提供しています。このような低価格で毎日食事を提供するためには、仕入れ努力が欠かせないといいます。また、近隣のこども食堂とのネットワークを通じて分け合うほか、企業からの寄付、近所の魚屋さんや青果店からの寄付があり、とても助かっているそうです。

■店主 宮田 明氏より

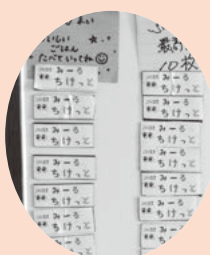
「じーじーずでは、お店にいる人たちがみんなが楽しい空間をつくろうと努力しています。自分が楽しいだけでなく、みんなが楽しいと思えることが大切。

食を通じて、美味しいものを低価格で提供することが私の使命だと思っています。こどもから大人まで、誰でもいらしてください。」



活動の様子

【地図】



※じーじーずでは、食材などの寄付を受け付けています。子ども食堂への寄付を行いたい方や、新しく子ども食堂を始めたい方は、中原区社協 (TEL722-5500) までご連絡ください。

令和3年度 賛助会費のご報告（令和4年2月28日現在）

多くの皆さまのご協力ありがとうございました！

賛助会員 1,613名（町会、福祉団体等含む）
賛助会費 総額 3,658,000 円



今年度は7月～10月を「賛助会員加入運動強化月間」とし、賛助会員を募集いたしました。

〈賛助会費の使途〉

**地区社協の活動財源として
2,558,500円**

区内5地区社会福祉協議会の活動のため、総額の約70%を配分しています。

**子育て支援のために
100,000円**

区内の子育て家庭の支援と交流を図るため、各種講座等を開催しています。

**地域福祉活動のために
650,000円**

区社協事業の運営や、区民へ貸出しを行う車いすの整備・修理を行っています。

**ボランティア活動推進のために
200,000円**

ボランティアセンターの運営やボランティア講座、運営委員会の開催をしています。

**福祉教育推進のために
56,000円**

学校での福祉授業への協力や、学校・企業・団体が行う福祉体験に伴う機材の購入・整備を行っています。

**賛助会費募集の財源として
93,500円**

組織運営及び事業活動を推進するため、資材を購入して賛助会員の募集を行っています。

令和3年度 共同募金の実績のご報告

今年度も共同募金へ多くのご協力をいただきありがとうございました。

募金は神奈川県共同募金会で配分審査を行い、下記のような事業へ役立てられています。

【赤い羽根共同募金】

- ①民間社会福祉施設・更生保護施設等の設備・修繕費など
- ②高齢者及び障害者の家事介護・配食・送迎サービスを実施する非営利型在宅福祉サービス団体の活動費
- ③障害者地域作業所や生活ホーム等の整備・修繕費など
- ④ボランティア育成、民間福祉活動の支援
- ⑤区・地区社会福祉協議会の事業費

【年末たすけあい募金】

- ①高齢者世帯、障害者世帯、ひとり親世帯などへの見舞金（要介護度、障害等級などの該当要件があります）
- ②区・地区社会福祉協議会の事業費

共同募金 23,678,614円

（令和4年2月28日現在）

区 分	募金説明	赤い羽根共同募金	年末たすけあい募金
戸 別 募 金	自治会・町内会や民生委員の協力で、募金ボランティアが各家庭を訪問していただいた寄付金	11,584,962円	9,569,020円
法 人 募 金	企業や法人を中心に、ダイレクトメール方式や訪問などを行い、いただいた寄付金	403,000円	—
学 校 募 金	区内小・中学校、高等学校から協力していただいた寄付金	562,636円	—
職 域 募 金	会社・施設などの社員・職員からいただいた寄付金	521,386円	—
イベント募金	川崎フロンターレとの協働により試合会場でいただいた寄付金	305,222円	—
その他の募金	募金活動期間外に集まった寄付金や区内施設の募金箱や個人団体からいただいた寄付金	687,696円	44,692円
合 計		14,064,902円	9,613,712円

この機関紙は共同募金の配分金などを財源に発行しています。

インフォメーション

令和4年度 ボランティア銀行なかはら福祉活動助成の申請団体を募集します。

この助成金は中原区内で福祉活動を行っている団体の育成・支援を目的に交付しています。団体活動の活性化にぜひお役立て下さい。

募集期間：令和4年4月11日(月)～5月31日(火)

申請書配布：令和4年4月4日(月)から

★助成金額：5,000円～30,000円

★申請書は中原区社協窓口またはホームページにて

〈申請にあたっての注意事項〉

- 申請書の他に、会則、会員名簿、決算・予算書、事業報告・計画書の提出が必要です。
- 会費等の自主財源のない団体、会員募集を行っていない団体は助成の対象になりません。
- 令和3年度に助成を受けた団体は、報告書を提出後に申請してください。
- 立ち上げ準備中の団体は、1回限り上限50,000円の助成申請ができます。

※助成額は運営委員会にて審査を行います。

※助成金の交付は8月中旬を予定しています。

ボランティア銀行なかはらとは？

住民や企業から寄せられた寄付金品を福祉活動をおこなうボランティアグループ等の活動支援に役立てるシステムです。

寄付金品

ボランティア銀行なかはら

福祉活動をおこなう団体

笑顔あふれる
おたがいさまのまち！

【問合せ】 中原区社会福祉協議会

TEL：722-5500 FAX：711-1260

<http://www.nakaharaku-shakyo.jp>

助成団体の声！

【団体名】 国際子育て広場「コアラ」

【活動内容】 外国人と日本人の親子が集まり、子育てや日常生活について情報交換をしながら友達作りをしています。日本や外国の行事紹介やイベントなどコアラの会員が企画運営をしています。

【助成金の使いみち】 おもちゃ工作の際の材料費、人形劇・リトミック体操の講師費用として活用しています。

【助成金額】 15,000円



令和3年度 表彰の報告 (敬称略)

全国社会福祉大会

❖厚生労働大臣表彰

●民生委員・児童委員功労者
佐野 啓子 (小杉第1民協)

●民生委員優良活動団体
丸子地区民生委員児童委員協議会

❖中央共同募金会会長表彰

●奉仕功労者
青木 英光



※先着順のためご希望に添えない場合があります。
※問合せ後の連絡・引き取りは当事者間で
行っていただきます。

TEL 722-5500 FAX 711-1260
《問合せ》 中原区社会福祉協議会

常時募集中！ お気軽にごとぞ。

ゆずってください

◇たん吸引器
◇ポータブルトイレ

ゆずります

福祉用具リサイクル
中原区社協では、福祉用具をゆずりたい
方と必要な方の橋渡しを行っています。
ゆずります。

【寄付金】
・イトーヨーカドー武蔵小杉駅前
支部
・イトーヨーカドー武蔵小杉支部
・日立金属株式会社
(敬称略)

ありがとう温かい心

